

⑥ 高岡市立博物館展示事業等の実施状況

区分 年度	特別展	企画展	常設展・収蔵品展	講演会・共催展等
昭和45年 (1970)	博物館開館記念特別展 「郷土資料展」 6.1～6.14 博物館開館記念特別展 「ブランデー・コレクション」 (美・博)7.12～8.2		「常設展」 9.10～12.28	
昭和46年 (1971)	「高岡のまつり」 一番街通り御車山・伏木 曳山・獅子舞・母衣 5.10～47.4.28	「越中漆芸の歩み」 5.10～9.20		
昭和47年 (1972)	「高岡のまつり」 通町・二番町御車山 5.5～12.28	「越中漆芸の歩み」 1.4～3.15 「高岡考古資料展」 4.10～9.20 「高岡金工の歴史展」 12.11～12.28	「館蔵品展」 1.4～3.10 「館蔵美術品展」(工芸) 6.1～6.11 「民俗資料展」 明治・大正の商家 12.11～12.28	
昭和48年 (1973)	「高岡のまつり」 御馬出町・守山町御車山 1.4～4.27 木舟町・小馬出町御車山 5.3～12.28	「高岡金工の歴史展」 1.4～5.20	「民俗資料展」 明治・大正の商家 1.4～5.20 「民俗資料展」 米づくりと農民生活 7.20～12.28	講演と高岡金工の歴史展 見学会 (3月16日)和田 一郎氏
昭和49年 (1974)	「高岡のまつり」 木舟町・小馬出町御車山 1.4～4.29	「高岡の獅子舞」 10.25～12.28	「民俗資料展」 米づくりと農民生活 1.4～12.28	
昭和50年 (1975)	「日本美術刀剣展」 10.15～10.19	「高岡の獅子舞」 1.6～9.28、10.25～12.26 「富山県の金属工芸の 歴史展」 5.3～10.12、10.25～11.3、 11.6～12.26	「民俗資料展」 米づくりと農民生活 1.6～4.20	特別講演会 「郷土の稲作の習俗」 (2月27、28日)大田 栄太郎氏 「日本の獅子舞の流れと北陸の 獅子舞」 (3月8日)三隅 治雄氏
昭和51年 (1976)		「高岡の獅子舞」 1.7～12.28 「富山県の金属工芸の 歴史展」 1.7～12.28		
昭和52年 (1977)		「高岡の獅子舞」 1.5～9.30 「富山県の金属工芸の 歴史展」 1.5～9.30		
昭和53年 (1978)	「越中刀工展」 第1回展 4.28～5.7 第2回展 5.13～5.28 第3回展 6.2～6.11	「本保義太郎関係資料展」 3.1～4.22 「伏木の花山車展」 6.4～12.27 「富山県の木地工芸展」 7.4～12.27	「越中の獅子舞」 1.7～5.28 「金属工芸の製作用具展」 1.7～3.25 「高岡の金工」 4.28～12.28	
昭和54年	「伏木の花山車展」	「富山の木地工芸展」		

⑥ 高岡市立博物館展示事業等の実施状況

区分 年度	特別展	企画展	常設展・収蔵品展	講演会・共催展等
(1979)	1.4～4.22 「高岡御車山展」 通り町・御馬出町 5.3～6.10 「高岡御車山展」 守山町・木舟町 6.15～7.29 「高岡御車山展」 小馬出町・一番街通り・ 二番町 8.4～9.16 「高岡文化財展」 9.22～10.21	1.4～3.25 「ひな人形展」 4.25～5.1 「富山の漆工芸」 第1回展 一城端漆器一 4.6～6.3 第2回展 一富山・八尾漆器 6.16～8.19 第3回展 一高岡漆器一 11.10～12.23		
昭和55年 (1980)	「和紙の工芸展」 7.12～8.10 「名刀秘蔵展」 9.20～9.28 「アイヌとその隣人たち 北方民族の衣裳展」 10.4～11.9	「天神展」 2.9～3.30 「富山県の漆工芸」 第4回展 一氷見・魚津・ 砺波・石動の漆器一 2.23～3.23 富山県の工芸「手漉和紙」 4.12～6.30 「富山県の工芸」 第1回一富山県の染と織一 8.17～9.15 第2回一高岡の染一 11.20～12.26		
昭和56年 (1981)	日本漆工協会創立 30周年記念 「高岡漆器の伝統と 日本各地にみる漆の美」 5.23～6.7 「瑞龍寺秘宝展」 9.12～9.27	「高岡の染」 1.6～1.20 「高岡の蠟型」 6.13～8.30 「富山県の生活文化」 第1期 一文明開化一 10.3～12.27	「館蔵品による 農科のくらし展」 2.7～4.19 「館蔵品による 明治・大正のくらし」 2.7～4.19	
昭和57年 (1982)	「近代服飾のあゆみ はきもの いま・むかし」 5.14～6.27 高岡万葉まつり協賛 「茶道具・古美術名品展」 10.2～10.11 「富山県の考古資料展」 10.16～10.24	「富山県の生活文化」 第1期 一文明開化一 1.5～1.31 第2期 一大正期～昭和 29年のくらしの移り変わり一 7.14～9.26 「高岡の双型鋳物」 11.3～12.26	「漆工製作用具展」 2.10～5.9 「館蔵品展」(漆器・銅器) 7.2～7.11	
昭和58年 (1983)	「玩具のうつりかわりと 未来玩具」 4.3～5.22	「高岡の双型鋳物」 1.5～1.31 「高岡の焼型鋳物」 6.6～9.25 「富山県の生活文化」 第3期 一高度経済成長から 未来の生活へ一 10.7～12.27	「郷土のまつりと玩具」 一博物館収蔵品から一 2.7～3.21	
昭和59年 (1984)	読売お茶の会25周年記念 「細川家秘蔵茶道具 名品展」 6.2～6.17 「北陸の伝統金工」	「富山県の生活文化」 第3期 一高度経済成長から 未来の生活へ一 1.5～1.31 「高岡の生型鋳物」	「高岡商家のくらし展」 2.10～3.25	特別講演会 「加賀象嵌の歴史」 (8月4日)南部 勝進氏 「明治の高岡輸出銅器」 (8月18日)定塚 武敏氏

⑥ 高岡市立博物館展示事業等の実施状況

区分 年度	特別展	企画展	常設展・収蔵品展	講演会・共催展等
	11.2～12.27	4.6～5.31 「北陸の伝統産業 －その歩みと展望 第1期 金属工芸産業」 6.23～10.21		「能登中居の鋳物師達」 (8月25日)長谷 進氏 「越前伝統産業 武生打刃物のあゆみ」 (9月1日)斉藤 嘉造氏 「高岡銅器産業と 北陸の金属産業」 (9月8日)養田 実氏
昭和60年 (1985)	「明治期高岡銅器 彫金名作展」 4.26～5.19 「北陸の現代漆工芸」 10.21～12.27	「高岡漆器の製作用具と その工程」 6.1～7.7 「北陸の伝統産業 －その歩みと展望 第2期 漆工芸産業」 10.10～12.14	「農家のくらし」 1.5～4.21	特別講演会 「輪島塗の話」 (9月7日)梶原 修一氏 「これからの高岡漆器」 (11月30日)黒岩 靖司氏
昭和61年 (1986)	「加賀のれん」 －友禅にみるその用と美－ 第1期 4.5～5.18 第2期 5.24～7.6 「勝興寺秘宝展」 9.19～9.28	「高岡捺染とその用具」 7.12～9.15 「北陸の伝統産業 －その歩みと展望 第3期 染織産業」 10.10～12.14	「暮らしの用具」 －博物館収蔵品から－ 1.5～3.23	特別講演会 「加賀の染もの」 －加賀紋・加賀友禅の美－ (12月6日)花岡 慎一氏
昭和62年 (1987)	「北陸の現代木竹工芸」 10.1～12.13	「木竹工の製作用具と その工程」 4.25～7.5 「北陸の伝統産業 －その歩みと展望 第4期 木竹工芸産業」 7.11～9.23	「暮らしにみる 木と竹の民具」 12.19～3.21	特別講演会 「生活と什器」 (11月14日)小西 久夫氏 特別講演会 「瑞龍寺大修理の 概要について」 (3月25日)四津谷 道昭氏
昭和63年 (1988)	「現代北陸陶芸の美」 10.8～12.18	「和紙製作工程と加工品」 4.1～6.19 「北陸の伝統産業 －その歩みと展望 第5期 陶磁器」 7.7～9.18	「やきものと紙の生活用具」 1.14～4.16	
平成元年 (1989)	高岡市市制100年記念 「高岡重要文化財展」 4.26～5.21 富山県・遼寧省友好県省 締結五周年記念 「中国遼寧省文物展」 7.1～7.30	「暮らしのうつりかわり」 8.12～8.23 郷土の歴史シリーズ 「高岡市の誕生と移り変わり」 9.29～12.17	「館蔵品にみる 高岡金工の名品」 4.1～4.16 「郷土の工芸」 1.5～3.31	特別講演会 「高岡の町絵図」 (11月11日)新田 二郎氏
平成2年 (1990)	高岡市立博物館 開館20周年記念 「前田利長展」 9.1～9.30	郷土の歴史シリーズ 「藤井能三展」 4.13～7.1 「越中の古絵図」 10.10～1.20 「木町資料展」 2.1～4.14	「館蔵資料・作品にみる 郷土工芸の歩み」 7.7～8.20	特別講演会 「前田利長の花押変遷と生涯」 (9月8日)金龍 教英氏
平成3年 (1991)	高岡市立美術館 開館40周年記念 「蓮如上人展」	「飛見家文書 資料と丈繁氏の偉業」 6.25～9.29		特別講演会 「蓮如上人の筆跡」 (4月27日)北西 弘氏

⑥ 高岡市立博物館展示事業等の実施状況

区分 年度	特別展	企画展	常設展・収蔵品展	講演会・共催展等
	4.20～5.26(美・博) 「まんだらにみる 仏教美術の世界」 10.10～12.20	郷土の歴史シリーズ 「金屋町資料展」 1.15～3.31		特別講演会 「飛見丈繁氏と古文書の保存」 (8月24日)新田 二郎氏
平成4年 (1992)	「城端別院善徳寺宝物展」 10.1～12.6		「収蔵資料・作品にみる 金工・漆芸など 高岡の伝統工芸」 4.25～6.28 「収蔵資料・作品にみる高岡 伝統工芸の製作用具」 8.1～12.6 「民俗資料にみる 衣食住の生活用具」 12.18～3.28	特別講演会 「善徳寺の系譜」 (11月21日)山下 宗八氏 特別講演会 「善徳寺と城端塗」 (12月5日)小原治五右衛門氏
平成5年 (1993)	「千光寺の文化財」 －越中古寺の至宝－ 10.1～12.12	「引札にみる日本海交易」 4.29～6.22 「北陸の船絵馬」 7.4～9.19	「収蔵資料にみる 郷土のまつりと玩具」 12.23～3.28	特別講演会 「千光寺の歴史と伝承」 (12月4日)佐伯 安一氏
平成6年 (1994)	「大楽寺の文化財」 －越中古寺の至宝－ 10.6～12.18	「伏木資料展」 －伏木浦から伏木港へ－ 8.5～9.25	「民俗資料にみる 人々の暮らし」 4.8～6.26 「歴史・考古資料にみる 郷土のあゆみ」 1.10～3.23	特別講演会 「伏木浦から伏木港へ」 (9月10日)古岡 英明氏 特別講演会 「日本における浄土教系の 仏教美術について」 (11月5日)飛鳥 寛栗氏
平成7年 (1995)	「安居寺の文化財」 －越中古寺の至宝－ 10.10～12.17	「絵図にみる観光名所」 －吉田初三郎の世界－ 4.8～6.18 「おもちゃの今・昔」 －玩具の移り変わりと 時代背景－ 7.5～9.24 マイ・コレクション 「家庭電化の移り変わり」 1.15～3.20		特別講演会 「おもちゃ・わらべ歌の100年」 (9月2日)小沢 昭巳氏 特別講演会 「安居寺の歴史と姿」 (10月28日)大谷 龍實氏
平成8年 (1996)	－彩りとやま緑化祭'96記念－ 「古九谷と屏風絵」 －草花文様にみる 近世名品展－ 8.1～9.1	「加越老舗百年」 －高岡・金沢の商い－ 9.18～12.1 「音響文化の移り変わり」 －甦る明治・大正・昭和の 響き－ 2.7～3.20	「収蔵品展にみる郷土資料」 4.12～6.30 「収蔵品展にみる高岡資料」 12.17～1.26	－彩りとやま緑化祭'96記念－ 「高峰譲吉資料展」 －高岡に生まれた 世界的化学者－ 5.5～5.16 写真展 「高岡古城公園の四季」 －写真にみる憩いの森－ 7.12～7.21 特別講演会 「前田利長公と高岡城築城」 －高岡古城公園の歴史散歩－ (6月15日)藤澤 正美氏 特別講演会 「商都高岡のプロフィール」 －近世高岡の場合－ (11月9日)米原 寛氏

⑥ 高岡市立博物館展示事業等の実施状況

区分 年度	特別展	企画展	常設展・収蔵品展	講演会・共催展等
平成9年 (1997)	一蓮如上人五百回忌記念一 「蓮如上人展」 6.28～7.21	「近世の染・織の美」 4.22～6.15 「戦時下の暮らし」 8.15～10.15	「郷土の暮らしと文化」 一高岡の伝統産業一 11.1～3.22	「高峰譲吉資料展」 一郷土が生んだ 世界的化学者の足跡一 8.19～9.28 特別講演会 「近世以降の染織物の流れ」 一西陣の織匠 初代川島甚兵衛の業績一 (5月31日)西川 雄策氏 記念講演会 「蓮如上人の生涯」(7月5日) 元龍谷大学学長・本願寺史料研究所所長 千葉 乗隆氏 特別講演会 一語り継ぐ戦争体験一 「私の戦争体験」 内地での戦いと富山空襲 八尾 正治氏 「出征シベリア抑留そして復員」 (9月27日)土岐 慶哉氏
平成10年 (1998)	「台所用具の移り変わり」 10.6～12.13	「高岡銅器産業を築いた 商人たち」 4.11～6.21 「高岡の祭礼と 母衣武者行列」 7.7～9.23	「郷土の暮らしと文化」 10.10～3.22 「年中行事」 一正月のかたち／節目を 飾るモノたち一 1.5～2.19	・特別講演会 「高岡銅器問屋の移り変わり」 (5月16日)定塚 武敏氏 ・特別講演会 「高岡の祭礼」 (8月29日)樽谷 雅好氏
平成11年 (1999)	「地獄と極楽」 一仏教図像にみる 信仰のかたち一 10.9～12.5	「ふるさとの偉人」 6.29～8.31	「郷土の暮らしと文化」 4.1～3.31 「くらしの民具」 1.4～3.10	・特別講演会 「古城公園ゆかりの偉人」 (8月7日)藤澤 正美氏 ・特別講演会 「日本人の地獄と極楽」 (11月13日)吉田 昭寿氏
平成12年 (2000)	「帰ってきた幽霊」 6.23～8.6	・第Ⅰ期「高岡史料展」 一高岡城址物語一 4.11～5.31 ・第Ⅱ期「高岡史料展」 一高峰譲吉／郷土が生んだ 世界的化学者一 8.22～11.3	「郷土の暮らしと文化」 4.1～3.31 「くらしの民具」 1.4～3.20	・特別講演会 「古城公園の植物」 一藩政期を中心として一 (4月22日)泉 治夫氏 ・特別講演会 「高岡と高峰譲吉博士」 (10月28日)太田 久夫氏
平成13年 (2001)	「昭和」 一あった、使ったモノ語り一 6.23～8.6	「高岡金屋とその周辺金屋」 一足跡をたどる一 4.24～6.24 「郷土の天神信仰」 10.6～12.9	「郷土の暮らしと文化」 4.1～3.31 「くらしの民具」 1.12～3.20	・特別講演会 「高岡・中居鋳物師について」 (5月26日)長谷 進氏 ・特別講演会 「天神信仰の歴史」 (12月1日)青柳 正美氏

⑥ 高岡市立博物館展示事業等の実施状況

区分 年度	特別展	企画展	常設展・収蔵品展	講演会・共催展等
平成14年 (2002)	「高岡の文化財」 10.16～12.15	「郷土の俳句・俳画」 4.16～6.23 「殖産興業と博覧会」 7.9～9.1	「郷土の暮らしと文化」 4.2～3.30 「くらしの民具」 1.12～3.20	・特別講演会 「高岡の俳人達」 －筏井竹の門の手紙から－ (5月18日)江沼 半夏氏 ・特別講演会 「高岡の名宝」 －近世絵画の中心に－ (10月26日)原口 志津子氏
平成15年 (2003)	「涅槃」 －釈迦入滅のとき－ 4.26～6.22	「高岡の絵師」 －堀川敵周とその弟子達－ 7.12～9.7 「百万石の大工さん」 10.8～12.13	「郷土の暮らしと文化」 4.1～3.31 「くらしの民具」 4.1～4.10 1.17～3.28	・特別講演会 「釈迦の姿」 (5月24日)倉田 豊彰氏 ・特別講演会 「修復工事でわかったこと」 (11月15日)今井 成享氏
平成16年 (2004)	「生誕150年記念 高峰讓吉展」 10.6～11.28	「高岡の老舗」 4.24～6.13 「高岡城」 7.22～8.29	「郷土の暮らしと文化」 4.1～3.31 「くらしの民具」 1.15～3.21	・特別講演会 「老舗とは!!」 －人生修行の連続である－ (5月15日)塩崎 利平氏 ・特別講演会 「高岡城の石垣」 (7月31日)西井 龍儀氏 ・共催展 「第5回高岡市埋蔵文化展」 9.9～9.23
平成17年 (2005)	「高岡の寺院と寺宝」 10.7～11.27	「高岡銅器・下図の世界」 4.29～6.26 「大正・昭和時代と子供たち」 7.15～9.4	「高岡の漆器」 2.4～3.31	・特別講演会 「高岡市域の宗教事情」 －地方の仏教史－ (10月29日)樽谷 雅好氏
平成18年 (2006)	「高岡の祭礼」 －山町の歳時記－ 10.6～11.26	「高岡の漆器職人・作家たち」 －昭和期の活躍－ 4.28～6.25 「福岡の歴史と文化」 7.21～9.10 ・臨時展 「清都小彦太氏寄贈記念 富山県指定文化財「清都家測 量器具等関係資料」特別展示 4.1～4.12、4.28～6.25	「郷土のくらしと文化」 4.1～1.31 「高岡の漆器」 4.1～4.12 常設展選集「高岡の礎」 2.3～3.31 「新資料展」 2.3～3.31	・特別講演会 「福岡の菅笠」 (8月19日)日和 祐樹氏 ・特別講演会 「富山県の祭礼」 (10月28日)佐伯 安一氏
平成19年 (2007)	「高岡の町医者たち」 9.20～12.9		常設展選集「高岡の礎」 4.1～5.10 「新資料展」 4.1～5.10 「高岡ものがたり」－楽しく 知ろう！ひらめき・ミュージアム－ 7.21～3.31 「すごろく・引札・ポスター」 2.3～3.31	・特別講演会 「高岡の町医者たち」 (10月13日)正橋 剛二氏 ・常設展リニューアル記念講座 第1回「概説高岡市域の近世史」 (7月21日)古岡 英明氏 第2回「縄文時代の高岡市域」 (8月25日)小島 俊彰氏 第3回「概説高岡市域の中世史」 －荘園と武士を中心に－ (9月8日)久保 尚文氏

⑥ 高岡市立博物館展示事業等の実施状況

区分 年度	特別展	企画展	常設展・収蔵品展	講演会・共催展等
平成20年 (2008)	「天神人形の世界」 －高島賢一コレクション－ 7.19～8.24、9.6～10.13		収蔵品展 「すごろく・引札・ポスター」 4.1～5.10 「高岡ものがたり」－楽しく 知ろう！ひらめき・ミュージアム－ 4.1～3.31 「新資料展」 2.7～3.31	・特別講演会 「天神さん人形あれこれ」 (7月19日)高島 賢一氏
平成21年 (2009)	高岡開町400年記念特別展 「地図にみる 高岡古城公園の400年」 8.1～10.18		「新資料展」 4.1～5.10 「高岡ものがたり」－楽しく 知ろう！ひらめき・ミュージアム－ 4.1～3.31 「新資料展」 2.6～(開催中)	・特別講演会 「前田氏の越中進出から 高岡築城まで」 (8月29日)高岡徹氏